

校報 北斗 冴ゆる

文責：一関市立舞川中学校 校長 今川 晋

2025年12月8日(月)

～逃げずばやまじ～

一関市立舞川中学校
学校だより No.8



生徒総会開催 ～ChangeからACTIONへ～



去る11月14日(金)、生徒総会が本校体育館で行われました。

前期スローガン「Change」を掲げ、昨年秋から現3年生が抜群の安定感で生徒会活動をリードしてくれました。引継ぎ式では、これまで会長を務めた3年 小野寺暁士さんは「後輩たちの活動を助け、協力します」と力強いエールで後輩たちを激励しました。

そして、バトンを引き継いだ新会長の2年 千葉桃子さんは、「舞中をより良くしていくために自分から積極的に行動する舞中生を増やしたい」と後期スローガン「ACTION」を宣言し、先輩たちの活動を引き継ぎ、さらにより良くしていく決意を述べました。

総会では、各学年から活発な質疑が繰り広げられ、自分たちの舞中をしっかりと創り上げるぞという全校の思いが感じられました。



議長 竹岡奏さん・吉田仁香さん



書記 小野寺蓮さん・氏家琉晟さん

緊張の面持ちで答弁する新委員長たち



ここまで全校をリードした前期生徒会のメンバーたち



質問席(1年生)



質問席(3年生)



郷土芸能「蓬田神楽」学習会

去る 11 月 17 日（月）6 校時本校体育館で「蓬田神楽」保存会の伊藤会長はじめ 5 名の皆さんにおいていただき郷土芸能学習会を行いました。

蓬田神楽は、明治 25（1892）年頃に創設されました。その以前から舞草神社に伝わっていた神楽の師匠であった蓬田氏がこの流れを受け継ぎ、現在の形に残してきたようです。今回は『宝剣納め』という古事記の八岐大蛇伝説をもとにした演目を演じていただきました。後半は希望する生徒が面をつけてみたり、踊りの見得を切ったり体験させていただき、楽しい時間を全校で過ごすことができました。昨年度の善樂流獅子舞もそうでしたが、舞川の地に伝統芸能の多くが担い手不足です。こうした学習の積み重ねで少しでも多くの中学生が興味を持ってくれたらとは関係する皆さんの願いでありました。『やってみたい・練習見学に行きたい』方は、一関文化伝承館までお問い合わせください。保存会の皆さんのご対応とご指導に心から感謝申し上げます。



高校入試説明会～3年生へのエール～

11 月 12 日（水）に本校で行われた 3 年生徒・保護者による高校入試説明会では、進路事務についての説明が行われました。今年度県立高校入試の大きな変更点は、昨年度から一部の学校で導入された特色入試が今年度はすべての学校で実施されることです。この特色入試の大きな特徴は「自己推薦」だということです。かつての推薦入試のような「学校推薦」ではないので、それぞれの高校が求める生徒像に自分自身の中学校生活を当てはめて出願する形になります。

3 年生はこれから特に大事な時期を迎えます。他人事ではない、自分のこととして、強い意志をもって、目標に向かって努力を積み重ねるお互いの姿が、壁を乗り越えるときの大きな支えになることから**高校入試は『団体戦』**とよく言われます。3 年生は夏休み明けから放課後学習に取り組んでいますし、17 名全員が自分自身の進路目標に向かってそれぞれの歩みで前進しています。在校生も含めた、周囲の体調管理が非常に大切です。全校をあげて応援していきたいと思います。

早いもので今年も残り 3 週間。県内ではインフルエンザによる学級閉鎖等のニュースも聞こえていますが、舞川中は罹患者がほとんど出ていません。生徒自身はもとより、ご家庭も含めてさまざまご配慮いただいているものと感謝いたします。今年もよい形で 1 年を締めくくり。新しい年につなげていきましょう。